

## 地 理 B 問 題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 23 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マーク記入例

良い例	悪い例
	

〔 I 〕 図 1 ・ 図 2 の地形図(原寸大)を参照しつつ、以下の各設問に答えよ。

図 1 は、平成 3 年および平成 10 年発行の 5 万分の 1 地形図(それぞれ一部抜粋)をつなぎ合わせたものである。

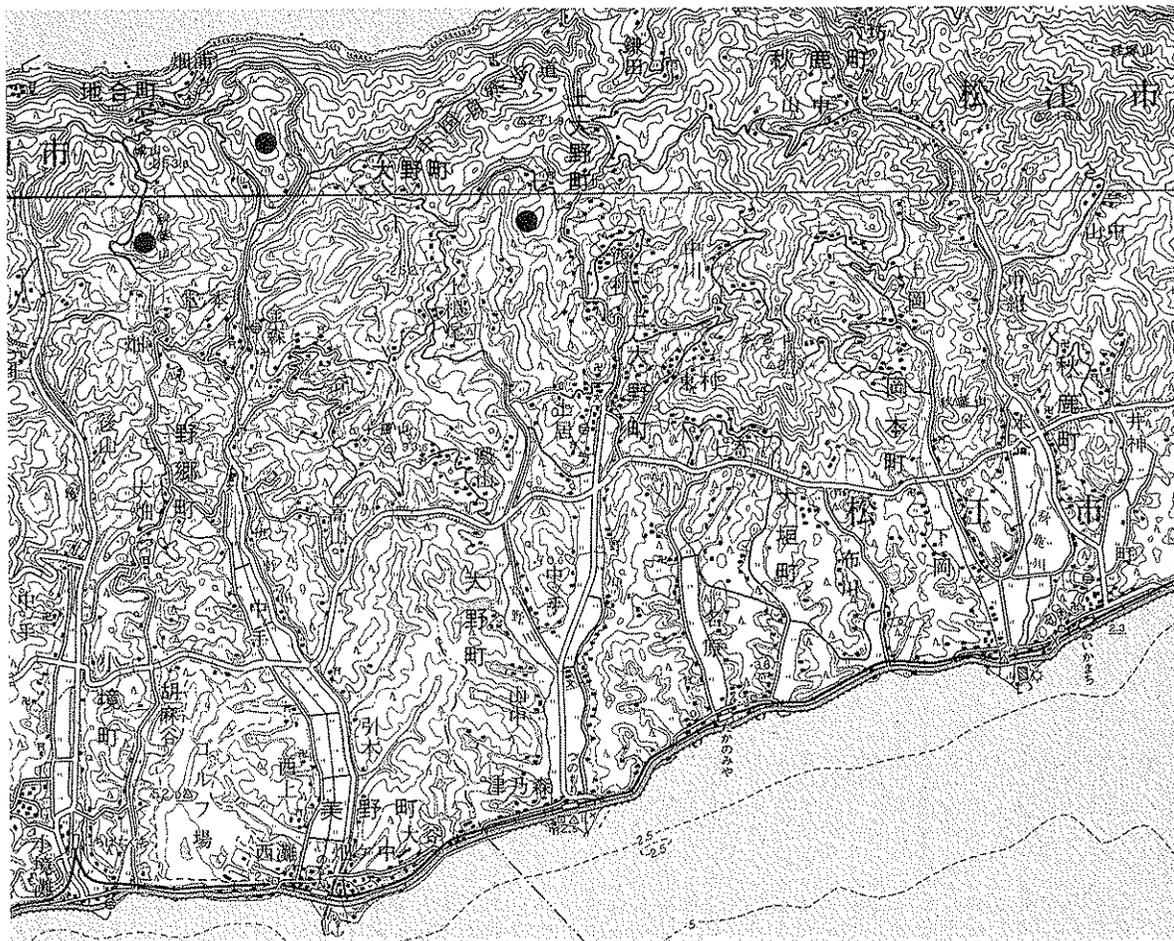


図 1

問 1 図 1 の範囲内にみられる南流する複数の河川の河口部に発達する堆積地形の名称を、解答欄に 3 文字で記せ。

問 2 前問で解答した地形は、相対的に大きな谷を形成する河川の河口部に発達する。その理由を「流域面積」という語を用いて解答欄に 1 行程度で述べよ。

問 3 図 1 の範囲内に多数みられる小規模な水域は「ため池」と呼ばれるものである。このため池に関する説明文として誤っているものを、以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① これらのため池の水は、主に農業用水として利用される。
- ② 一般にため池は、年降水量の比較的少ない瀬戸内地方や関西地方に数多く分布する。
- ③ これらのため池は、突発的な豪雨時の雨水を一時的に貯める洪水調整機能や、多様な生物にとっての生息域を提供する役割も持つ。
- ④ 大地震時には、ため池の堤体そのものが破壊される危険性がある。
- ⑤ 一般にため池は、人口増加による水需要増大のため、戦後にほぼ一斉に築造された。

問 4 図 1 における国土地理院の基準点についての説明として正しいものを、以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① 設置後のメンテナンスを考慮し、いずれの基準点も自動車でのアクセスが容易な地点に設置されている。
- ② この地域では、三角点は山頂部だけでなく、国道沿いにも設置されている。
- ③ この地域では、水準点は国道沿いのほか、見晴らしのよい山頂部にも設置されている。
- ④ 電子基準点の設置数は他の基準点に比べて少ないが、この地域には複数設置されている。
- ⑤ 標高点は電子基準点の導入に伴って廃止されたため、この地域ではすべて撤去されている。

問 5 図 1 の北西側に黒丸で示した 3 地点のうち、北の日本海と南の突道湖の分水界に位置する地点であれば○、そうでなければ×を付した以下の①～⑧の組み合わせから、正しいものを 1 つ選んで解答欄にマークせよ。なお、3 地点は西から東に向かって A、B、C とする。

	A	B	C
①	○	○	○
②	○	○	×
③	○	×	○
④	○	×	×
⑤	×	○	○
⑥	×	○	×
⑦	×	×	○
⑧	×	×	×

(次ページに続く)

図2は、平成20年発行の5万分の1地形図(一部抜粋)である。

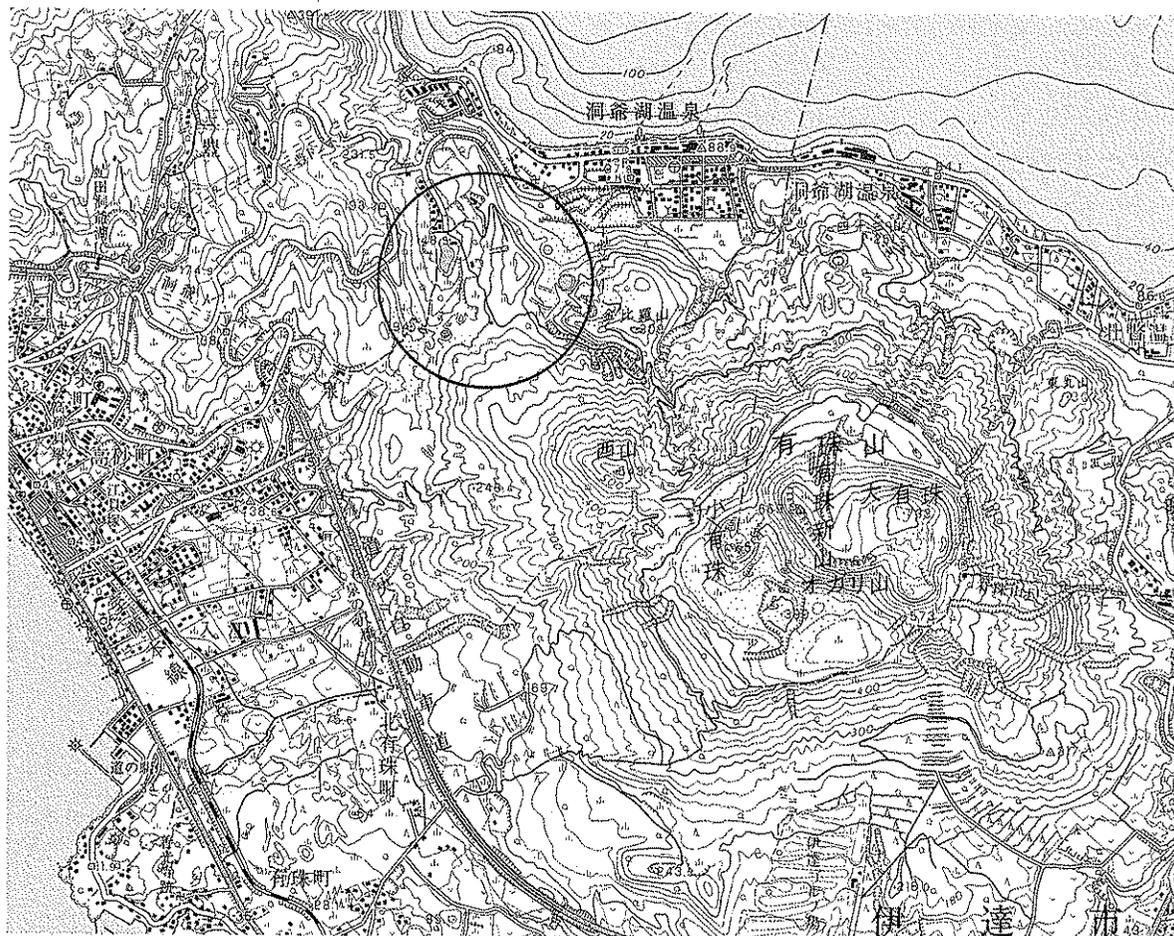


図2

問6 図2の「西山」から「大有珠」を結んだ線上、最低地点の標高を読み取って解答欄に記せ。

問 7 図 2 の範囲の説明文として正しいものを、以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① 「小有珠」や「オガリ山」付近では落葉樹林が成立しており、厚い森林褐色土が分布している。
- ② 洞爺湖(北部の水域)の図中での最深部の標高は 0 m 以上である。
- ③ 「洞爺湖温泉」の南西側(円で囲った範囲)には小規模な噴火口が多数みられる。
- ④ 「有珠山」では、北斜面や南東側斜面を中心に、多数の滝が多段的に発達する。
- ⑤ 「有珠町」付近(図の南西隅)の地形は凹凸に富むことから、地質が石灰岩質であると推測される。

問 8 図 2 の「東丸山」と「西山」の山頂間距離として正しいものを、以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① 1.5 km                      ② 3 km                      ③ 4.5 km
- ④ 6 km                        ⑤ 9 km

問 9 図 2 の「洞爺湖温泉」の集落でとられている防災対策について、図から読み取れることを解答欄の枠内に記せ。

問10 図 1 や図 2 に示される国土地理院の 5 万分の 1 地形図についての説明文として適切なものを、以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① 主に空中写真測量による実測図である。
- ② 中緯度の地方図によく用いられるボンヌ図法により描かれている。
- ③ 主曲線の間隔は 10 m で、国土地理院の 2 万 5 千分の 1 地形図とは異なり、補助曲線は用いられない。
- ④ 整備開始時期は明治期にまでさかのぼり、これは 2 万 5 千分の 1 地形図よりも早かった。
- ⑤ 2 万 5 千分の 1 地形図は 5 万分の 1 地形図をもとに編集されている。

〔Ⅱ〕 以下の設問に答えよ。

問 1 米, 小麦, トウモロコシは世界の 3 大穀物といわれている。これらに関する以下の(1)~(4)の問いに答えよ。

- (1) 以下の表は, 米, 小麦, トウモロコシの主要生産国を上位 5 か国まで示したものである。表中の作物名 X, Y, Z の正しい組み合わせ, および国名 A, B, C の正しい組み合わせを, それぞれ①~⑥から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

表

X		Y		Z	
A	140.7	B	314.0	A	117.4
C	105.3	A	192.8	C	86.9
インドネシア	36.5	ブラジル	73.0	ロシア	56.2
バングラデシュ	33.7	ウクライナ	22.8	B	54.4
ベトナム	27.2	C	21.8	フランス	36.0

単位：百万トン, 2011 年, アメリカ農務省：Production, Supply and Distribution Online より

	X	Y	Z
①	米	小麦	トウモロコシ
②	米	トウモロコシ	小麦
③	小麦	トウモロコシ	米
④	小麦	米	トウモロコシ
⑤	トウモロコシ	小麦	米
⑥	トウモロコシ	米	小麦

	A	B	C
①	アメリカ	インド	中国
②	アメリカ	中国	インド
③	インド	アメリカ	中国
④	インド	中国	アメリカ
⑤	中国	アメリカ	インド
⑥	中国	インド	アメリカ

- (2) 以下の表は、米、小麦、トウモロコシの用途(世界全体)を示したものである。作物名L, M, Nの正しい組み合わせを、①～⑥から1つ選んで解答欄にマークせよ。

	食用	飼料用	その他
L	87%	8%	5%
M	78%	21%	1%
N	40%	58%	2%

2011年、アメリカ農務省：Production, Supply and Distribution Online より

	L	M	N
①	米	小麦	トウモロコシ
②	米	トウモロコシ	小麦
③	小麦	トウモロコシ	米
④	小麦	米	トウモロコシ
⑤	トウモロコシ	小麦	米
⑥	トウモロコシ	米	小麦

- (3) 以下の文章中の空欄  ,  にあてはまる語句を、①～⑥の選択肢からそれぞれ1つ選んで解答欄にマークせよ。

小麦は、温帯のやや冷涼な気候のもとで、肥沃な土壌を好む。中緯度帯では、降水量が少なくなると森林の分布がなくなり、背丈の高い長草草原が広がるようになる。北アメリカ大陸の中部に広がる  と呼ばれる草原がその典型である。さらに乾燥帯に近づくと、背丈の低い草に覆われた短草草原になる。こうした半乾燥地域では、枯草の腐植作用により厚い腐植層を持つ肥沃な黒色土ができ、ウクライナからロシア南部にみられる  が代表的である。

- ① グレートプレーンズ                      ② コーンベルト  
③ ステップ                                      ④ パンパ  
⑤ プスタ                                        ⑥ プレーリー

- ① チェルノゼム                              ② テラロッサ  
③ テラローシャ                              ④ ポドゾル  
⑤ ラテライト                                 ⑥ レグール

- (4) 米の栽培には高温・湿潤な気候が適し、大河川の下流部に広がる平野部に穀倉地帯が形成される。以下の①～⑤のアジアの主要河川のうち、河口の位置がもっとも南にある河川を1つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① エヤワディ(イラワジ)川                      ② ガンジス川  
③ チャオプラヤ川                              ④ ホン(ソンコイ)川  
⑤ メコン川

問 2 以下の文中の空欄 **A** ~ **G** にあてはまる語句を、選択肢① ~⑥からそれぞれ1つ選んで解答欄にマークせよ。

東南アジアやアフリカにおいては、18世紀後半以降、本国である宗主国の政策によって、ヨーロッパ向けの商品作物の栽培がすすんだ。**A** は、18世紀後半に、マニラヤシやサトウキビのプランテーションをフィリピンに導入し、**B** は、本国の財政が19世紀前半に危機に陥ると、コーヒーやサトウキビなどの強制栽培の制度をインドネシアに導入した。**C** も、19世紀前半に、インドのアッサム地方で茶のプランテーション栽培をはじめ、その後スリランカ(セイロン)や東アフリカの植民地に広めていった。また、東アフリカの**D** では、植民地時代にホワイトハイランドと呼ばれた高地に入植し、茶やコーヒーのプランテーション農業を行った。さらに20世紀になると、工業用原料としての需要が高まった**E** の栽培をマレー半島に導入し、プランテーションの労働力不足を補うために**F** の移民を招いた。1980年頃までマレーシアの**E** 生産量は世界第1位を誇っていたが、その後収益性が低下するようになると、**G** への転換が行われるようになった。

- A** ① イギリス ② オランダ ③ スペイン  
④ ドイツ ⑤ フランス ⑥ ポルトガル

- B** ① イギリス ② オランダ ③ スペイン  
④ ドイツ ⑤ フランス ⑥ ポルトガル

- C** ① イギリス ② オランダ ③ スペイン  
④ ドイツ ⑤ フランス ⑥ ポルトガル

- D**
- ① エチオピア
  - ② ケニア
  - ③ ジンバブエ
  - ④ タンザニア
  - ⑤ マダガスカル
  - ⑥ 南アフリカ

- E**
- ① アブラヤシ
  - ② ココヤシ
  - ③ サトウキビ
  - ④ 天然ゴム
  - ⑤ ナツメヤシ
  - ⑥ マニラヤシ

- F**
- ① アフリカ系
  - ② インド人
  - ③ エジプト人
  - ④ 中国人
  - ⑤ ポリネシア系
  - ⑥ ムスリム

- G**
- ① アブラヤシ
  - ② ココヤシ
  - ③ サトウキビ
  - ④ 天然ゴム
  - ⑤ ナツメヤシ
  - ⑥ マニラヤシ

問 3 植物油とは、植物の果肉や種子から抽出した油のことをいい、さまざまな油糧作物が原料となる。以下の表は主要な6つの植物油(パーム油、大豆油、菜種油、ひまわり油、綿実油、オリーブ油)について、生産量第3位までの国の生産量シェアを示したものである。このうち、大豆油、菜種油、パーム油に該当するものを、①～⑥からそれぞれ1つ選んで解答欄にマークせよ。

①	スペイン	56.0	イタリア	14.4	ギリシャ	4.4
②	中国	25.6	アメリカ	20.5	ブラジル	16.3
③	中国	21.5	ドイツ	15.3	カナダ	11.7
④	インドネシア	51.6	マレーシア	33.9	タイ	3.2
⑤	ウクライナ	29.2	ロシア	25.6	アルゼンチン	5.6
⑥	中国	31.3	インド	23.1	パキスタン	9.2

2013年，単位%，ISTA Mielke社 *Oil World* 年報による(日本植物油協会ホームページより)

問 4 以下の文中の空欄 **A** ~ **G** にあてはまる語句を、それぞれの選択肢①~⑥から1つ選んで解答欄にマークせよ。

綿花は、耐乾性が強く、亜熱帯から温帯にかけて幅広い地域で栽培が可能であり、その種子を包む繊維は綿工業の原料として、各国の工業化の発展に大きく寄与した。

イギリスでは、14世紀以降、各地の農村で毛織物工業が発達し、特にペニン山脈東側の **A** 地方は、水力に恵まれていたため毛織物工業が盛んだった。18世紀になると、植民地で作られた綿花を輸入して、ペニン山脈の西側の **B** 地方で綿織物工業が発達するようになり、**C** などの工業都市が生まれ、**D** が貿易港として発達した。

生産規模が拡大し、旧大陸の綿が不足するようになると、アメリカ産の綿が注目されるようになり、アメリカ大西洋岸の **E** 州からミシシッピ川下流のルイジアナ州にかけて、奴隷労働力を用いた綿花プランテーションが発達した。

しかし、南北戦争(1861~65年)が勃発すると、アメリカからの輸入が激減した。そこでイギリスは **F** 産の綿に目を向け、生産拡大のために多額の融資を行った。しかし南北戦争が終わり、アメリカ産綿花が復帰すると、綿花の国際価格は暴落し、財政難に陥った **F** は列強の管理下に置かれるようになった。一方、同様にアメリカ産綿花の供給が途絶えたロシアは、自国産に切り替え、中央アジアの **G** のフェルガナ盆地は綿花栽培の一大中心地になった。

**A**

① サセックス

② ノーフォーク

③ ハンプシャー

④ フランドル

⑤ ヨークシャー

⑥ ランカシャー

**B**

- ① サセックス
- ② ノーフォーク
- ③ ハンプシャー
- ④ フランドル
- ⑤ ヨークシャー
- ⑥ ランカシャー

**C**

- ① エディンバラ
- ② グラスゴー
- ③ シェフィールド
- ④ バーミンガム
- ⑤ マンチェスター
- ⑥ リバプール

**D**

- ① エディンバラ
- ② グラスゴー
- ③ シェフィールド
- ④ バーミンガム
- ⑤ マンチェスター
- ⑥ リバプール

**E**

- ① アラバマ
- ② サウスカロライナ
- ③ テネシー
- ④ フロリダ
- ⑤ ペンシルヴェニア
- ⑥ マサチューセッツ

**F**

- ① イラン
- ② インド
- ③ エジプト
- ④ オーストラリア
- ⑤ 中国
- ⑥ パキスタン

**G**

- ① アフガニスタン
- ② ウズベキスタン
- ③ カザフスタン
- ④ キルギス
- ⑤ タジキスタン
- ⑥ トルクメニスタン

問 5 以下の表は、日本、アメリカ、中国、EU、東南アジアの5つの国・地域について、主なタンパク源である食肉と魚介類の1人当たり年間消費量を、1985年と2010年で比較したものである。日本、中国、EUに該当する番号を①～⑤からそれぞれ1つ選んで解答欄にマークせよ。

	食肉(kg)		魚介類(kg)	
	1985年	2010年	1985年	2010年
①	74.4	76.4	22.1	21.8
②	33.7	46.6	69.6	53.7
③	110.3	119.6	19.0	21.9
④	11.8	27.9	18.2	32.7
⑤	19.1	57.8	6.5	32.2

国際連合食糧農業機関 FAOSTAT による



アイスランドを除けば、おおむね安定した大地が広がっている。ヨーロッパでは古くから地形の研究が盛んだったため、典型的なものを観察することができる。

- 4) ①、③、⑤の3地点付近ではそれぞれ別の種類の海岸地形、②地点付近では侵食平野の地形、④地点付近では石灰岩の侵食にともなう地形がよく知られている。  
以上のような自然地理的な条件の差と南北および東西の気候差などにより、農牧業にも地域的な特色が生じている。

問 1 現在、南極大陸とグリーンランドに氷床が存在する。約2万年前にはこの2つの他に、ヨーロッパと北アメリカにも1つずつ氷床があったことがわかっている。ヨーロッパにあった氷床の名称を解答欄に記せ。

問 2 下線部1について、このような帯状の高まりは何という地形か、以下の①～⑤から正しいものを1つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① 砂丘                      ② 自然堤防                      ③ 堆石  
④ 地壘                      ⑤ 浜堤

問 3 下線部2についての説明文として正しいものを、以下の①～⑤から1つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① 最終氷期に氷床に覆われなかったロンドン付近は、低地を海成や河成の堆積物が埋めており、地下に及ぶような土木工事も比較的容易であった。  
② オスロ、ストックホルム、ヘルシンキは、いずれも氷河の侵食地形であるカール(圏谷)が沈水した良港を都市発展の基盤としていた。  
③ 氷床の縁辺部だったコペンハーゲン付近は、氷床に関連する風成堆積物であるレスに厚く覆われており、肥沃な黒色土の農業地域である。  
④ ヨーロッパの産業革命や、北アメリカのかつての製鉄業を支えた石炭は、いずれも氷床の氷河湖に形成された炭田から採掘されたものである。  
⑤ ライン川は、氷床による大規模な侵食地形を流路としており、氷床の流動方向とほぼ同じ方向に水が流れている。

問 4 下線部 3 について、アイスランドの特殊性の説明としてもっとも適当なものを以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① 大西洋中央海嶺に連なるプレートの発散境界上の島で、常時活動中の火山の集合体。
- ② 大西洋中央海嶺上の古い陸塊がプレートの発散時の火山活動で沈降しつつある島。
- ③ ユーラシアプレートが北米プレートの下に沈み込む収束境界上の島で、爆発的火山の集合体。
- ④ ユーラシアプレートと北米プレートが衝突する収束境界上の島で、爆発的火山の集合体。
- ⑤ 大西洋プレートの中央のホットスポット上の火山島で、太平洋のハワイ島と同等である。

問 5 下線部 4 について、㉠から㉤の地形名称を解答欄に記せ。

問 6 ヨーロッパの産業や生活を支える電力について、以下の①～⑤から内容の正しいものを 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① ノルウェーはロシアを除くヨーロッパ有数の産油国であり、発電の 80 % 以上を火力でまかなっている。
- ② ポーランドはロシアを除くヨーロッパ有数の産炭国であり、発電の 80 % 以上を火力でまかなっている。
- ③ スウェーデンはスカンディナヴィア山脈の豊富な水資源により、発電の 80 % 以上を水力でまかなっている。
- ④ デンマークは安定した偏西風に恵まれており、発電の 80 % 以上を風力でまかなっている。
- ⑤ イタリアは化石燃料資源に乏しいため、発電の 80 % 以上を水力と原子力でまかなっている。

問 7 次の表は、2013年におけるEU加盟28か国のうち、家畜保有総数の上位10か国を表示したものである。これを見て以下の設問(1)と(2)に答えよ。なお、数値はEUの定義による家畜単位(LSU: livestock unit)で、乳牛1頭を基準(1.000)として、1歳未満の仔牛1頭(0.400)、馬類1頭(0.800)、羊と山羊それぞれ1頭(0.100)、20kg以上の豚1匹(0.300)、雌鶏1羽(0.014)、ブロイラー1羽(0.007)のように換算したものである。

表 EUにおける家畜保有数上位10か国(2013年, 単位: 1000 LSU)

国名	総計	牛	羊	山羊	豚	鶏	その他
(a)	21871.3	13435.5	738.0	142.3	3069.2	4173.4	312.8
(b)	18406.9	8955.9	189.3	13.0	6561.8	2317.9	369.0
(c)	14501.7	4145.5	1595.3	239.2	5875.6	2378.6	267.6
(d)	13282.3	6904.6	3235.2	9.5	1181.8	1700.8	250.3
イタリア	9374.3	4187.5	659.8	92.1	2302.8	1985.5	146.6
ポーランド	9164.6	4397.6	27.0	8.2	2731.0	1827.4	173.4
オランダ	6602.1	2803.7	103.4	41.3	2438.9	1109.6	105.3
アイルランド	5929.4	4872.1	494.2	1.0	378.8	99.4	83.8
ルーマニア	4975.3	1646.5	894.5	132.6	1015.6	902.8	383.5
デンマーク	4133.4	1167.7	15.1	1.2	2715.3	188.2	45.8
EU内の割合(%)	100	48.3	7.4	0.9	26.1	15.3	2.0

Data: EU (2016) Eurostat Statistical books. Agriculture, forestry and fishery statistics. 2015 edition

(1) 上表の空欄(b)と(d)に適当な国名と、その国を選んだ理由を、解答欄に1行で「ノルウェー：トナカイの数量が多いから。」のように記せ。

(2) デンマークは農業が盛んであり、輸出額に占める農産物(加工食品等を含む)の割合は約20%に達し、その多くが養豚に関連した生産物である。狭い国土であるのにポーランドに匹敵する豚を保有しているため、持続的な発展の維持に問題も生じている。それはどのようなことか、解答欄に1行で簡潔に説明せよ。

問 8 次の表は、2014 年における EU 加盟 28 か国のうち、穀物生産量の上位 10 か国を表示したものである。これを見て以下の設問(1)と(2)に答えよ。ただし、表中のメズリンとはオート麦と大麦または小麦を混ぜた飼料用穀類のことで、ライコムギとは人工的にライ麦と小麦を交配した穀物品種のことである。

表 EU における穀物生産量上位 10 か国(2014 年, 単位 : 1000 トン)

国名	総計 (米を含む)	小麦	ライ麦と メズリン	大麦	(イ)	ライコムギ
(あ)	72715	37501	128	11775	18542	2023
(い)	52010	27711	3854	11563	5142	2972
(う)	31951	11636	3229	3275	4468	5246
(え)	24525	16606	56	6911	26	49
ルーマニア	22439	7769	26	1834	12041	282
スペイン	20397	5699	229	6934	4692	450
イタリア	19233	3106	12	846	9240	0
デンマーク	9764	5153	678	3548	73	96
ブルガリア	9523	5319	28	851	3136	60
チェコ	8779	5442	130	1967	832	244

Data: EU (2016) Eurostat Statistical books. Agriculture, forestry and fishery statistics. 2015 edition

- (1) 表の項目の空欄(イ)にもっとも適する穀物を解答欄に記せ。
- (2) 表の国名列の空欄(え)に入る国名を、下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。
- ① イギリス                      ② ドイツ                      ③ フィンランド  
④ フランス                      ⑤ ポーランド

〔IV〕 次の文章をよく読み、以下の設問に答えよ。

オーストラリア大陸の形成年代は古い。大陸の西部は安定陸塊からなり、東部には古期造山帯に属するなだらかな山脈が南北に走る。低平な大陸の中央部では、<sup>1)</sup>長い間の侵食作用から取り残された残丘がみられる。大陸の北東部の沿岸には、<sup>2)</sup>世界最大のサンゴ礁地帯が広がっている。

<sup>3)</sup>オーストラリア大陸は、鉱産資源・エネルギー資源に恵まれている。鉄鉱石や金をはじめ世界有数の埋蔵量・生産量をもつ鉱産資源<sup>4)</sup>も少なくない。エネルギー資源では、埋蔵量で世界最大のウラン鉱をはじめ、石炭の埋蔵量・生産量も大きい。<sup>5)</sup>資源のほとんどは輸出されるが、一部は国内で精錬される。資源関連産業は、食品加工業などとともにオーストラリア連邦の重要部門となっている。

オーストラリア連邦の面積は約 769 万 km<sup>2</sup> である。その約 52 % が農用地である。その内訳は、永年採草・放牧地が約 46 %、耕地が約 6 % となる。耕地については、大陸の南東部と南西部に小麦や大麦などの穀倉地域、北東部沿岸地域にサトウキビの栽培地域が広がり、<sup>7)</sup>大都市に近い湿潤地域、とりわけ大陸の東部および南東部沿岸では、<sup>8)</sup>酪農や果樹栽培が盛んである。

オーストラリア大陸は、長い間外界との交流が乏しかったため、先住民は独自の生活文化を発展させることができた。<sup>9)</sup>しかし、18 世紀後半になると、イギリスの植民地となり、イギリス系を中心にヨーロッパ諸国からの入植が進んだ。20 世紀初頭には、白人以外の人々の移住をきびしく制限する白豪主義政策が出されたが、この政策は 1970 年代前半に撤廃され、有色系の移民が増加するようになった。<sup>10)</sup>

問 1 下線部 1) に該当する山脈名を、解答欄に記せ。

問 2 下線部 2) に関して、大陸中央部に位置し、世界最大級の 1 枚岩として知られる残丘(岩塊)名を、解答欄に記せ。

問 3 下線部 3) に関し、日本人観光客にも人気の高いこのサンゴ礁地帯の名称を、解答欄に記せ。

問 4 下線部 4) に関し、鉄鉱石の産地として適切なものを、以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① アーガイル
- ② ウエイパ
- ③ ボーエン
- ④ マウントホエールバック
- ⑤ レンジャー

問 5 下線部 5) に関し、石炭の主要積出港として適切なものを、以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① エスペランス
- ② ダーウィン
- ③ ダンピア
- ④ ニューカッスル
- ⑤ ポートヘッドランド

問 6 下線部 6) に関し、この国の牧畜地域の説明文として誤ったものを、以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① 北部では、牧牛が盛んである。
- ② 東部沿岸部では、牧牛が盛んである。
- ③ マリーダーリング盆地では、牧牛が盛んである。
- ④ 西部沿岸部では、牧羊が盛んである。
- ⑤ 大鑽井盆地では、牧羊が盛んである。

問 7 下線部 7) に関し、小麦や大麦の生産量は、中国やアメリカ合衆国などに比べると大きいものではない。しかし、輸出量では、大麦が世界 1 位、小麦は世界 2 位となり、世界の食糧供給に重要な役割を果たしている。これに関し、以下の(1)、(2)に答えよ。

(1) オーストラリアの農業に関する説明文として誤ったものを、以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① 南半球にあり、世界の穀物市場の価格変動を抑える役割を果たしている。
- ② 農家 1 戸当たりの農地面積は世界最大級である。
- ③ コンバインやトラクターなど、農業の機械化が進んでいる。
- ④ 厳しい自然条件のもと、労働集約性の高い農業を展開している。
- ⑤ 主な穀倉地域は、南部の年降水量 400 mm～500 mm の地域にみられる。

(2) 太平洋に流れる川をダムでせき止め、オーストラリアアルプス山脈の地下の導水トンネルで、マリーダーリング盆地に水を送り、農業地域に変えた総合開発計画名を、解答欄に記せ。

問 8 下線部 8) に関し、オーストラリアには、合計で全人口のおよそ 6 割を占める 5 つの主要都市圏が存在する。このうち最大の都市を、以下の①～⑤から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

- ① アデレード                      ② シドニー                      ③ メルボルン
- ④ パース                              ⑤ ブリズベン

問 9 下線部 9) に関し、オーストラリア大陸の先住民は何と呼ばれているか、カタカナで解答欄に記せ。

問10 下線部 10) に関し、下表はオーストラリアにおける出生国別移民数上位 10 か国を示したものである。表をよくみて以下の(1), (2)に答えよ。

(1) 表中空欄 X と Y に該当する国名の組み合わせとして適切なものを、以下の①～⑥から 1 つ選んで解答欄にマークせよ。

表

出生国	人数(千人)	構成比(%)	年齢	性比
イギリス	1101.1	20.8	54	101.7
X	483.4	9.1	40	102.8
中国	319.0	6.0	35	79.8
Y	295.4	5.6	31	125.2
イタリア	185.4	3.5	68	104.7
ベトナム	185.0	3.5	43	84.6
フィリピン	171.2	3.2	39	60.6
南アフリカ	145.7	2.8	39	96.1
マレーシア	116.2	2.2	39	83.5
ドイツ	108.0	2.0	62	90.6
その他	2183.8	41.2	44	95.6
合計	5294.2	100.0	45	96.1

2011 Census, Australian Bureau of Statistics

注：年齢は中央値(歳)，性比は女性 100 に対する男性の数。

- ① X：インド-----Y：韓国
- ② X：ニュージーランド-----Y：インド
- ③ X：韓国-----Y：ニュージーランド
- ④ X：ニュージーランド-----Y：韓国
- ⑤ X：インド-----Y：ニュージーランド
- ⑥ X：韓国-----Y：インド

(2) 表の数値から読み取れるヨーロッパ系移民とアジア系移民の相違点を、解答欄に収まる程度に簡潔にまとめて記せ。

問11 下表は、オーストラリアの貿易相手国を示したものである。表中のSとUの国名の組み合わせとして適切なものを、以下の①～⑥から1つ選んで解答欄にマークせよ。

表

	輸 出		輸 入	
1位	S	36.1	S	19.5
2位	T	18.0	U	10.4
3位	韓 国	7.3	T	7.8
4位	インド	3.6	シンガポール	5.4
5位	U	3.5	ドイツ	4.7
その他共計(%)		100.0		100.0
合計(百万ドル)		253,547		232,783

資料：『世界国勢図会』2015/16

- ① S：日 本-----U：中 国
- ② S：アメリカ合衆国-----U：日 本
- ③ S：中 国-----U：アメリカ合衆国
- ④ S：日 本-----U：アメリカ合衆国
- ⑤ S：アメリカ合衆国-----U：中 国
- ⑥ S：中 国-----U：日 本

